

かたの



R3. 12. 13
形埜小学校
校長室だより

「がんばりきる気持ち」を (校外練習コースの魔法)

マラソンは苦しいものです。しかし、苦しさを乗り越えた先には、大きな達成感や充実感が味わえ、そのことは間違いなく「自分レベルアップ」につながります。今回、「よし、自分頑張ったぞ！」と自分を褒められるものであったなら、もう大きな力となっているはずです。(充実感もあったけど、やっぱり悔しかったという子もいることでしょう。その悔しさこそ、より大きな力になるはずです。)
～今回の練習コースは、◆「折り返し」なので、走っていると、前から折り返してきた友達や他学年の子の顔・姿が見えます。どうでしょう？みんな頑張っていましたよね？そして、みんな苦しそうでしたよね？その仲間の頑張りを見て、「みんな頑張っているから、自分も頑張らんと！」と、苦しいときの一步につながった子もいると思うのです。◆300mごとに先生がいつも待っていて、タイムを読んでくれたり、名前を呼んで応援してくれたりしていました。そのポイントで、クラッチ切り替えてがんばれた子もいると思います。◆先生達が先頭でペースを整えてくれたり、ひっぱってくれていたりしました。「追いつこう」とスピードアップできた子もいましたよね。どの学年の列の後ろも、一緒に走って励ましてくれている先生がいました。足が止まりそうになるときに励ましの声でふんばれた子もいることでしょう。みんなのがんばりをより引き出したいと考えた校外練習コースでした。ねらいは、これらのことでした。しかし、ゆるやかではあったものの、長く続く上り坂は、結構苦しかったかな…。

ところで、「お～、素敵！」と感心したのは、(先週の「かたの」で紹介しましたが、)「美しい景色や荻野さんや地域の方がきれいにしてくれたコースのこと」をやる気スイッチの魔法として教えてくれた子がいました。そういうところに気付けること、いいですね。



←東京オリンピック・パラリンピックみたいに「メダル授与」は自分で首にかけました。BGMも、同じにしてみましたよ。東京オリパラピックも心に刻んでほしいという願いを込めて

12月の検定 追加のお知らせ

「ことわざカルタ」も加えます。

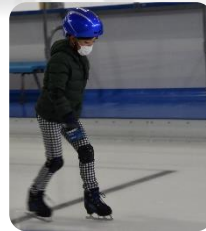
プリントはポストの横に置いてあるよ



低学年スケート学習 12/7

最初は、手すりから離れようと思っても離れられない状況、みんな必死です。やっと離れたと思っても、なかなか立てません。が、最後は、走路の中央を気持ちよさそうに滑っていく姿も見られました。

スケートの後は、縦割り班で活動しました。お弁当と遊具体験を3年生がかつこよくリードしていました。12年生を気遣った言動は、とてもたのしかったです。スケート場もバス内もお行儀がよくて、スタッフさんに褒められましたよ。



保育園のみんなとササユリ種まき

12月8日(水)

ササユリの里育成会の皆さんに助けをいただきながら、3年生が保育園(4月から仲間になる7人)のみんなにササユリの種のまき方を教えました。この活動は、ずっと続いています。みんなが保育園の時に、まいた種は、今どんな感じですか？うまく育っていれば、6年生になった時に花を咲かせるはずなのですが…。この機会にちょっと、自分のササユリや南大須群生地の壮観風景に思いを馳せてみてくださいね！

みんなの活動の後、ササユリの里育成会の方々が、体育館南斜面の下草刈りをしてくださいました。この下草刈りや、鹿や猿が入らないようにするためのネットのおかげ(これも育成会の皆さんが設置)で、学校のササユリが守られています。

